

## 卒業論文提出について

2023年度は対面による製本された論文の提出を中止し、Waseda Moodleを利用したデータ提出とします。

期間：2023年12月11日（月）10:00～2023年12月14日（木）15:00（日本の標準時間）

提出先：Waseda Moodle「2023年度卒業論文」

文学部ウェブサイト内の卒論関連ページをよく確認してください。

論文提出用Waseda Moodle科目の設置時期や表示提出の手順については、順次ご案内します。

データ提出に伴い、文学学術院事務所での表紙シールの配布は中止します。

ただし、コースによっては独自の取り決めを設けている場合がありますので、必ず指導教員またはコース室に確認し、その指示にしたがってください。

### ■論文作成・提出方法について

① 提出データは1人1データとする（図・表などを含む場合も同様）。

データ形式は「PDF」とする。

映像作品など、創作が主体の卒業論文の場合は、創作物に関するレポートのみ提出し、  
創作物については直接指導教員へ提出する。

② 用紙サイズは A4 またはB5 とする。

③ 体裁は「1. 表紙、2. 本論」の順序とする。表紙はウェブサイトに掲載しているテンプレートを  
必要に応じてダウンロードし、使用すること。横書きや縦書きなど指導教員または所属コースから  
指定があった場合には、そちらに則って作成すること。本論部分は、序論、目次、本文、  
注釈、参考文献一覧等、論文の構成についての指定はない（指導教員または所属コースの方針に従う）。  
題目・指導教員名は、事前に届け出た題目届と一字一句同じであること。副題をつける場合は、  
題目（主題）と混同しないよう、その前後にダッシュ（— —）などを付ける。

④ 文字数・ページ数は、学部として指定しない。

（文字数の算入方法やページ番号の振り方を含め、指導教員または所属コースの方針に従う）。

チェックリストで体裁に不備がないかチェックすること。

⑤ Waseda Moodle上の科目「2023年度卒業論文」内のレポートボックスにデータを提出する。

ファイル名は「学籍番号\_氏名\_卒業論文.pdf」（学籍番号は半角数字8桁、ハイフン以降は不要）  
とする。ファイルサイズは、最大100MBまで受付可能。

### ■提出時の注意事項

- ◆ 期間中は何度でも提出できるが、最後に登録した内容を最終的な提出物とする（締切直前に  
なって慌てることのないよう、提出期間内の早い時期に、一度アップロードの練習を行い、  
スムーズに提出できる状態を確認しておくことを推奨する）。
- ◆ 提出期間を厳守すること。提出期間を過ぎた場合には受理しない。締切時刻はWaseda Moodle  
の時刻を基準とする。提出期限までの目安の残り時間は自身のWaseda Moodleの提出画面より  
確認ができるが、課題ページを開いた際の時刻が起点となるので、都度ページを更新し、

確認すること。

- ◆ いかなる理由があっても提出日時以外の提出は認めない。提出は、締切間際ではなく、十分余裕をもって行うこと（PC 環境や通信ネットワーク混雑等の問題により提出できなかつた場合は本人責任となる）。
- ◆ Waseda Moodleでの作業は必ず一つの画面で最後まで行うこと（同時に複数の画面で開くと提出完了ができないことがある）。
- ◆ 機器故障やデータの破損、消失等による提出の遅延は一切認めない。必ずバックアップ等の保全処置を講じておくこと。
- ◆ 提出は作成者本人が行うこと。代理人による提出は認めない。

\*提出された卒業論文の題目・学生氏名は各コースの刊行物・ウェブサイトに掲載することがあります。  
不明な点は所属コース室にお問い合わせください。

\*よくあるご質問\*

Q. 提出した題目届から変更する場合はどうしたらよいですか？

A. 題目を変更したことを教員が確認した根拠書類（メールのやり取りなど）を送付のうえ、修正後の題目を事務所に連絡してください。（連絡先：toyama-kamoku@list.waseda.jp）

Q. 表紙のテンプレートは必ず使用しないといけないですか？

A. 表紙のテンプレートの使用は必須ではありません。必要に応じてご活用ください。横書きや縦書きなど指導教員または所属コースから指定があった場合には、そちらに則って作成してください。

以上